

## 初の試み

外部講師

吉尾先生を招いての「装具回診」



当院では、早期に立位・歩行を開始するため、下肢装具を積極的に活用しています。そのレベルアップを図る目的で千里リハビリテーション病院副院長、理学療法士の吉尾雅春先生を招き、回復期での脳血管障害患者の装具に着目した回診を今年度は4回予定しています。2017年6月16日、第2回目の装具回診を開催しました。

今回は「回復期から生活期への装具療法のつなげ方」というテーマで、回診の中でも治療モデルから生活モデルへシフトしていくタイミングや必要性を学びました。

回診の振り返りでは、回診動画と脳画像を照らし合わせて、脳のシステム障害から臨床所見への流れを整理し理解しやすくなった印象でした。

学習会では、回復期・生活期の連携について、まだまだ課題が多く、生活期のフォローアップ体制に関する問題が提起されたと感じました。また神経理学療法学会のテーマである「人間をみる」について、日常感じている内容が脳科学で明らかにされた知見を、PTが取り込み具現化することも私たちに求められている「技術」だと思いました。

今回の学習会は院外からの参加も多く総勢約60名で実りのある時間となりました。





いま、こんな状況だからこそやる価値がある!!

# 反核・脱原発かがわピースラン



6/25 (土) 13:30、職員やOB、兵庫や岡山からの参加者6名を含む総勢42名が高松平和病院を出発し、「原発いらぬ、核兵器なくせ、日本は唯一の被爆国として国連などで先頭に立つべき」などと書かれた旗を手に宣伝カーと共に市内各所に訴えて走りました。

総距離20km、おまけに今にも雨が降り出しそうな蒸し暑い天候で参加者には疲れもみられましたが、みんな懸命に笑顔ですれ違う人々に挨拶し、手を振って平和を訴えました。すれ違う方の中には「頑張って!」と拍手して応援してくださったり、車の中からも手を振って下さる方も大勢おられ、私たちにとっても大きな励みとなり、17時過ぎ皆無事にゴールにたどり着くことができました。

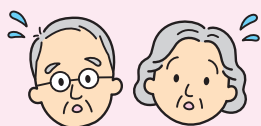
9回目を迎えるこのイベントもはじめは四国四県合同で行っていましたが現在では香川だけの実施となってしまう、継続は簡単ではありませんが、みんなで力を合わせてこの取り組みを残し、訴えが少しでも地域の人々の心に残ってくれたらいいなと思いました。

連携相談部長 藤原勝之



## 在宅生活

でお困りの方



## 訪問リハビリテーション ご紹介ください

こんなリハビリサービスを提供いたします!!

### 1. ソフトランディング機能

- ・退院後の在宅生活の安定化支援  
新生活と環境における不安定さに対して

### 2. メンテナンス機能

- (モニタリング&タイムリーアプローチ)
- ・在宅生活の継続支援

### 3. QOL支援機能

- ・その人らしい生活の再構築と援助  
障害適応を促す・地域生活環境にあわせていく

### 4. 人として尊厳を全うすることを援助する機能

- ・終末期リハ対応

# 言語聴覚士 もいます!!

※失語や、口腔機能、  
栄養面の問題等、対応します。



お問い合わせ・お申込み先

ご相談だけでも喜んでお受けします! お気軽にお電話ください!

直通 087-833-2416 中村携帯 080-6374-7690

香川医療生活協同組合 高松協同病院  
訪問リハビリテーション科  
〒760-0080 高松市木太町4664番地  
TEL 087-833-2330(代)



# 病棟運動会開催



6月27日、毎年恒例の病棟の運動会が行われました。

今年は、風船リレー、お玉運び競争、綱引き、借り物競争、パン食い競争、玉入れ、チーム対抗リレーが行われました。玉入れでは「始め!」の号令の前に玉を投げ始めてしまったり椅子から立ち上がって玉を投げたり、パン食い競争ではゴールを急ぐあまり手が出てしまったり、チーム対抗リレーでは、日頃のリハビリの成果を発揮し、小走りされたり介助でも一生懸命歩いたりされている姿を見ることができ、今年も大変盛り上がりました。

なお、今年は職員のチーム対抗綱引きや玉入れも行われ、私たちの必死の姿を見て患者様に楽しんで頂くこともできました。特に綱引きは腰痛者が出ないか心配になるくらいでした。

患者様、職員とも事故なく無事終了できて、よかったです。



## 高松市特定健康診査等 実施中

高松協同病院では、7月1日(土)～10月31日(火)まで、高松市特定健康診査・後期高齢者医療健康診査を実施しています。

病気の早期発見とともに「より健康な状態をつくる」ための一つの手助けとして、年に1回は健診を必ず受けることをおすすめしています。

また、がんの早期発見の為、大腸がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診も実施しています。昨年は、早期大腸がん2名と前立腺がん1名を発見しました。

### 2017年度 特定健診のご案内

高松市国保・後期高齢者 の特定健診は **7月～10月**

負担金は		健診時間は ※一般診療の受付時間とは異なります		
国保	40～69歳 1,000円 70～74歳 無料	9:00～11:00	13:30～15:00	15:00～16:30
後期高齢者	75歳以上 無料	月 ○	完全予約制 ○(受付16時まで)	○(受付16時まで)
その他	40～74歳 ※0～1,950円	火 ○		
		水 ○		
		木 ○		
		金 ○	完全予約制	○
		土 ○		

※保険者によって違います。  
※お手元の受診券をご確認ください。



## 連携相談部

今年4月から、総合相談室は連携相談部として、藤原部長を中心に医療ソーシャルワーカー 5名と看護師1名で新たなスタートを切りました。入院相談や外来相談などを行う連携部門と入院中の患者様の相談や退院に向けての支援をする部門との2つに分かれ、より充実した支援ができるように体制を整えました。

患者様や家族のお気持ちに寄り添い、少しでもご希望の実現に近づけるよう支援ができればと思います。そのためにも他機関との連携を更に深めていきたいです。新体制で気持ちを新たに力を合わせて頑張りたいと思いますので、引き続きよろしくお願いたします。



## 外来喫茶「すばる」

高松協同病院外来待合室に隣接して、喫茶コーナーがあります。開院以来切り盛りしているSさんのおかげで、誰もが「ほっと」気軽にくつろげる空間になっています。飲み物や軽食の提供だけでなく、当院を利用されている組合員さんの交流や憩いの場所になっています。毎月第2第4金曜日のお昼には、近隣のパン屋さん（障害福祉サービス事業所サン）の移動販売も来て入院患者様や職員にも大人気となっています。病院は治療の場だけでなく、癒やしの空間です。「Sさんありがとうございます。これからも頑張ってくださいね。」



## デイサービス木太協同

デイサービス木太協同は、自立支援型デイサービスです。自分で出来ることを増やしていただく為、いろいろな個別機能訓練を行っています。野菜を育てたい、洗濯物干しを続けたいなど、利用者様の出来るようになりたい目標を達成できるように、スタッフと取り組んでいます。

夕方になると、足がだるくなっていた方が、踏み台昇降などの訓練を行うことで、疲れが出なくなったと喜ばれています。

